

2012.3.7

報道関係各位

NHN Japan 株式会社

無料通話・無料メールアプリ「LINE」、 PC版・スマートタブレット向けブラウザ版をリリース

マルチデバイス対応で新たな利用機会を創出、ユーザーのプライバシー保護にも一層の取り組み

NHN Japan 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森川 亮、以下 NHN Japan）は、同社が運営する無料通話・無料メールスマートフォンアプリ『LINE（ライン）』（<http://line.naver.jp/>）のPC版（Windows/Mac対応デスクトップ常駐型クライアント）・スマートタブレット向けブラウザ版の提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

※Android アプリ版（最新バージョン）を利用しているユーザーは、本日よりPC版・スマートタブレット向けブラウザ版をはじめ、全ての機能を利用可能です。近日中に、iPhone アプリ版でも対応予定です。



LINEはユーザー同士であれば国内・海外、通信キャリアを問わず、無料で音声通話・メールが楽しめるスマートフォンアプリです。2011年6月のサービス公開以来、サービス公開約8ヶ月となる2012年3月5日には、世界2,000万ダウンロード（iPhone/Androidアプリ総計）を達成するなど、飛躍的に成長しています。

このたび公開したPC版では、専用クライアントソフトをインストールすることにより、これまでスマートフォン・フィーチャーフォンからの利用に限られていたLINEをPCでも利用することができます。また、併せて同時公開したスマートタブレット向けブラウザ版では、iPadやAndroid Tabletなどスマートタブレット端末での利用に最適化。タブレット端末ならではの大きな画面で、自宅や会社などで気軽に利用することができます。なお、PC版・スマートタブレット向けブラウザ版ともに、無料通話機能は非対応となっており、チャット機能のみの利用となります。

また、今回の新機能提供にあたり、Androidアプリのバージョンアップを実施、マルチデバイス対応を行いました。スマートフォンアプリ利用開始時に登録する電話番号とは別に、任意でメールアドレス・パスワードを追加登録する

ことにより、PC版・スマートタブレット向けブラウザ版のログイン時に利用できるほか、電話番号や機種の変更時に過去の利用情報（友だち／グループ情報・プロフィール情報）を引き継ぐことができるようになりました（従来は電話番号や機種変更を行うと利用情報が初期化）。

※QRコードを利用して、追加情報を登録せずにPC・スマートタブレット向けブラウザ版を利用することも可能です。

※近日中にiPhoneアプリ版・フィーチャーフォン版もマルチデバイスに対応していく予定です。

さらに、LINEでは利用登録時に、アドレス帳情報の取得についてユーザーから確実に事前許諾を取ることがポリシーとして運営していましたが、今回のバージョンアップにより、アドレス帳情報の利用許諾に関するステップを、これまで以上にわかりやすく、明確に選択できるようインターフェイスを改善いたしました。

LINEは世界有数のグローバルモバイルメッセージングサービスとして、2012年中に世界1億ユーザーの獲得を目標に、引き続きサービスの利便性向上とユーザーのプライバシー保護の取り組みを行ってまいります。

■PC版概要

ダウンロード：<http://line.naver.jp/>

利用料：無料

対応OS：Windows XP以上、Mac OS X(10.6)以上

対応言語：日本語・英語・韓国語

■スマートタブレット向けブラウザ版概要

ログインページ：<http://t.line.naver.jp/>

利用料：無料

対応OS：iOS 4.3以上、Android 3.0以上

対応端末：iPad・Android Tablet

対応ブラウザ：Mobile Safari・Android標準ブラウザ

対応言語：日本語・英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）